

骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)報告書

試験番号： NSK 170002- 1

発行日： 2017年04月17日

株式会社 n i s s a

殿

福岡県福岡市博多区博多駅南1-8-12

長崎県生コンクリート工業組合

島原南高技術センター

(全生工組連第43号認定共同試験場)

長崎県南島原市深江町戊638番地4

承認署名者 所長 藤田 信芳



ご依頼の試料に対する試験結果を下記の通り報告します。



- (1) 試験年月日 2017年04月15日
- (2) 骨材の種類(*) 海砂(粗砂)
- (3) 産地(*) 長崎県壱岐市石田町沖合
- (4) 採取場所(*) 東浜土場
- (5) 採取年月日(*) 2017年03月31日
- (6) 試料の受領日 2017年04月04日 (依頼者持込み)
- (7) 試験規格 JIS A 1145 : 2007 による。
全国生コンクリート工業組合連合会の認定試験項目

(8) 試験結果

(単位 : mmol/L)

測定項目 \ 実験数	1	2	3	平均値
アルカリ濃度減少量 (Rc)	23	21	22	22
溶解シリカ量 (Sc) (原子吸光度法)	15	15	15	15

- (9) 判定基準 : 判定は、測定項目における試験結果の平均値を用いて行い、次による。
 - a)溶解シリカ(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲
 $Sc < Rc$: 無害 $Sc \geq Rc$: 無害でない
 - b)溶解シリカ(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲
 無害
 - c)アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の範囲
 判定しない(判定適用範囲外)

(10) 判定 無害

— 備考 —

担当者氏名 白倉 純一



- a. 本報告書は、記載の試料についてのみに関する試験結果です。
- b. 事前の承認なしに、この報告書のカラーコピー又は一部のみを複製して使用する事を禁じます。
- c. (*)は、顧客の提出資料によるものです。